



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和4年6月8日
NO. 33



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

どんなに劣勢になっても諦める事はしません

(張本智和)



卓球は人間を磨き

卓球は人間をつくる

(水谷 隼)

男子卓球部は、今まで明るく元気に練習してきました。総体は最後の大会なので、今まで練習してきたことを生かしてベストを尽くして、悔いのない試合をします。応援よろしくお願いします。

男子卓球部 小松 竹次郎

6月は食育月間

「食」の大切さ

平成26年度奈良県食育作文コンテスト入選作品に次のような作文がありました。

「食」の大切さ

自分は高校に入学して、色々な「食」の大切さを知りました。

まず始めに「食事」の大切さです。高校に入る前は、朝食を食べなかったりする事が多くありました。しかし高校で部活に入り、体を動かす事が増えてからは、朝食を食べないと一日の体力がもたず、授業も部活も集中力がつづかず、「食事」が一日生活をするうえで欠かす事のできないものだと知りました。

次に「食品」の大切さです。自分は高校で農業をしているのですが、きゅうりやナス、トマトを育てるのだけでも、体中が汗だくなるほど動かなければなりません。スーパーマーケットであんなに簡単に買える物が、育てるとなるとあんなに大変だとは思ってもみませんでした。中学時代は好き嫌いが多く嫌いな物は捨てたりもしていましたが、一度育てる大変さを知り、「食品」の大切さを知り、自然と好き嫌いをしなくなり、色々な物をおいしく食べる事ができるようになりました。

最後に「食卓」の大切さです。高校に入り自分は寮生活を始めました。その寮の中で友人と食事をしていると、普段は話さないようなたわいも無い話が自然とでき、さらに友人との仲が深まるような気がします。同じ「食卓」をかこむという事は、一つのコミュニケーションであるという事を知りました。

自分は高校に入るまで朝食を食べなかったり、嫌いな物を捨てたり、一人で食事をしたりと、色々な事をしていましたが、高校に入り、「食事」「食品」「食卓」などの色々な「食」の大切さを知り、この「食」の大切さをもっと多くの人に知ってほしいと思いました。